

スピリチュアル物語

154話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75

メール相談 3コース \$11、\$22、\$33



「僕そのものの気付き？ ストンと僕の魂に落ちていったから？」ウイザットがマグワートの指摘を疑問形で繰り返すと、マグワートは「気付きというものは、その人の魂にストンと落ちていくことなんじゃよ。どんなに素晴らしい情報や愛に溢れた言葉を受け取ろうとも、貴重な経験しようとも、それがその人の魂に響いていなければ、それは気付きとは言わない。ただの情報、ただの言葉、ただの経験じゃ」と言い、テーブルのほうを手で指し示しながら更に続けた。「この上に美味しい料理が並んでいたとして、それを

食べない限りはその人の栄養にはならない。同様に、情報や言葉、経験も、その人自身の魂に落ちていきそれが魂の栄養にならない限りは気付きにはならない」「魂の栄養？」「マジヨリアルがチヨコンと首を傾げながら呟くと、ウイザットが「魂の栄養になつて：その後どうなるんだい？」と質問した。「気付きが起きると、視点が変わる。視点が変わると見えてくるものが変わる。そしてそれにより、その人が抱えている人生に對しての疑問や問題が解決するきっかけとなり、その人の人生の課題や使命が明確となり

それに沿った生き方にシフト出来たり、ということに繋がっていくくんじゃないかのう」「凄いなえ：気付きって。人生の使命まで判っちゃうんだねえ：」「生き方も変わるんですねえ：」「そうじゃな：ほんの小さな気付きが、大きく人生の方向性を変えることも珍しくはないんじゃよ」「気付きが沢山起きるにはどうすればいいんですか？」



★これまでのお話(1~153話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2月11日号につづく